

經濟論叢

第109卷 第1号

出口勇藏教授記念號

献 辞	大野英二	
社会科学の「科学性」	河野健二	1
貨幣価値をめぐるリカードゥとマルクス	行沢健三	18
資本と分配の理論について	菱山泉	41
ルカーチとハンガリア・ソヴィエト共和国	平井俊彦	64
W. バジォットのアダム・スミス論	岸田理	85
実質費用論と機会費用論	高橋正立	108
B. B. ペルビーフレロフスキー論序説	松岡保	131
晩年のマルクス覚え書	田中真晴	150

出口勇藏 教授 略歴・著作目録

昭和47年1月

京 都 大 學 經 濟 學 會

出口勇蔵 教授 著作目録

著作目録作成要領

- (1) 教授または他の人の編著の中の、教授自身による執筆部分は、論文の項目に記載し、その掲載書を記した。ただし「はしがき」の類は省略した。
- (2) 論文として雑誌に発表され、のちに書物に収められたものは、その所収を括弧でついで示した。英訳と記したものについては、英文の項を参照されたい。
- (3) 論文の項目には、論文の他に比較的重要と思われる書評・解説の類を含めた。
- (4) 事典への寄稿は、重要なものに限って記載した。

著 書

経済学と歴史意識	弘文堂	昭和18年8月
	鎌倉文庫	昭和24年3月
	勁草書房 (勁草学術選書)	昭和27年6月
	ミネルヴァ書房 (社会科学選書)	昭和43年4月
孫文の経済思想	高桐書院	昭和21年12月
経済学方法論の反省	有斐閣 (大学講座叢書)	昭和25年4月
経済とヒューマニズム	有斐閣 (大学講座叢書)	昭和25年5月
マックス・ウェーバー批判	有斐閣 (大学講座叢書)	昭和25年5月
ウェーバーの経済学方法論 増補版	ミネルヴァ書房	昭和39年9月 昭和41年5月
社会思想史(経済学全集2)	筑摩書房	昭和42年6月
現代の経済学史	ミネルヴァ書房	昭和43年7月

編 著

経済学史	ミネルヴァ書房	昭和28年1月
新訂版		昭和30年1月
3訂版		昭和33年6月
4訂版		昭和36年6月
歴史学派の批判的展開(経済学説全集6)	河出書房	昭和31年1月
経済学と弁証法 —ルカーチのヘーゲル研究—	ミネルヴァ書房	昭和31年5月

Chapters from the Great Economists
—from Adam Smith to J. S. Mill—
(J. S. Mill の項を担当・解説)

学 生 社

昭和35年5月

経済学史入門

有 斐 閣
(有斐閣叢書)

昭和44年10月

論 文

ディルタイの歴史研究に於ける資本主義観

経 済 論 叢 第39巻第4号 昭和9年10月

カール・クニースの国民経済学
クニースの価値論

経 済 論 叢 第41巻第3号 昭和10年9月

経 済 論 叢 第42巻第4号 昭和11年4月

フィヒテにおける国民の福祉
—「封鎖的商業国家」の一研究—

経 済 論 叢 第43巻第2号 8月

所謂倫理的経済学に於ける人間学

経 済 論 叢 第45巻第3号 昭和12年9月

経 済 論 叢 第48巻第5号 昭和14年5月

ウェーバーの初期の研究
—没価値性理論の成立序説—

(経済学と歴史意識, 所収; 安藤英治, 内田芳明, 住谷一彦編, マックス・ウェーバーの思想像, 新泉社, 昭和44年, 所収)

没価値性理論の成立

経 済 論 叢 第49巻第1号 12月
(経済学と歴史意識, 所収)

マックス・ウェーバーと十九世紀の
方法的意識

経 済 論 叢 第50巻第4号 昭和15年4月
(経済学と歴史意識, 所収)

理想型の理論

経 済 論 叢 第50巻第5号 5月
(経済学と歴史意識, 所収)

理想型理論の方法的意識

経 済 論 叢 第51巻第1号 昭和15年7月
(経済学と歴史意識, 所収)

ハンス・フライアー「二十世紀の歴
史的自覚」

経 済 論 叢 第51巻第4号 10月

東亜社会政策の理念

東亜経済論叢 第1巻第2号 昭和16年5月

ハウスホーファーの東亜文化政策

東亜経済論叢 第1巻第3号 9月

テュルゴの精神進歩の理論

経 済 論 叢 第53巻第6号 12月
(経済学と歴史意識, 所収)

民生主義の解明

東亜人文学報 第2巻第1号 昭和17年3月
(孫文の経済思想, 所収)

テュルゴの社会進歩の理論

経 済 論 叢 第54巻第5号 5月
(経済学と歴史意識, 所収)

テュルゴの歴史観

経 済 論 叢 第54巻第6号 6月
(経済学と歴史意識, 所収)

分化和進歩

経 済 論 叢 第55巻第5号 11月

フランス啓蒙時代後期の歴史観

歴史学研究 第105号 12月

コンドルセの「無限進歩」	法商研究第2巻第3号 (経済学と歴史意識, 所収)	昭和18年2月
孫文の民生主義 (1)	東亜経済論叢第3巻第3・4号 (孫文の経済思想, 所収)	12月
孫文の民族主義について	東亜人文學報第3巻第3号 (孫文の経済思想, 所収)	昭和19年1月
中国国民革命の性格について	経済論叢第58巻第1・2号 高田博士還暦記念論文集 (孫文の経済思想, 所収)	昭和19年2月
方法論史研究の意義 —ハインリッヒ・ディーツェルを 廻って—	経済論叢第59巻第2・3・4号 (経済学と歴史意識, 勁草書房 版; 現代の経済学史, 所収)	10月
孫文の民生主義 (2)	東亜経済論叢第4巻第1・2号 (孫文の経済思想, 所収)	12月
新ヒューマニズムの社会経済的基礎	潮流第10号 (経済とヒューマニズム, 所収)	昭和21年10月
マックス・ウェーバー	社会圏第1巻第1号	昭和22年10月
ユスツス・メゼル	経済論叢第61巻第4号	10月
ユスツス・メゼル(下)	経済論叢第62巻第1・2号	昭和23年8月
フランス革命とドイツ経済思想 (1)	経済学研究I. 第2集, 創元社	9月
マックス・ウェーバー研究について	日本古書新聞第3号	10月
没価値性理論の再検討	エコノミスト別冊 (マックス・ウェーバー批判, 所収)	11月
経済学方法論について	季刊社会学I (経済学方法論の反省, 所収)	11月
マックス・ウェーバーにおける科学 の概念	社会科学研究I. 鎌倉文庫 (マックス・ウェーバー批判, 所収; 英訳)	12月
わが国経済学の反省	黄蜂第4巻第1号 (経済学方法論の反省, 所収)	昭和24年1月
ヤスパースの歴史意識	経済論叢第69巻第3・4号	昭和27年3月
経済学のスタート・ラインに立つ人へ	経済セミナー第68号	4月
経済学史とは何か	経済学史, ミネルヴァ書房	昭和28年1月
ローマン主義	経済学史, ミネルヴァ書房	1月
社会科学における歴史研究について	思想第343号 (現代の経済学史, 所収; 英訳)	1月
ブルジョア経済学の俗流化と民族の 問題 —カール・クニースに於ける 民族の問題の序論—	経済論叢第71巻第2号	2月
社会科学の方法論 —経済学者の立場から—	理論第26号	昭和29年9月
経済学の歴史的研究の意義	経済論叢第75巻第4号 (現代の経済学史, 所収)	昭和30年4月

四つの問題点	経 済 評 論 第4巻第6号	昭和30年6月
マックス・ウェーバーの経済学方法論	歴史学派の批判的展開(経済学説全集6), 河出書房(ウェーバーの経済学方法論, 所収; 部分英訳)	昭和31年1月
経済学史	みずず書房編, 社会科学入門	6月
マックス・ウェーバーが考えていた経済理論	経 済 論 叢 第78巻第1号(ウェーバーの経済学方法論, 所収; 英訳)	7月
堀経夫博士遺暦記念論文集「古典経済学の研究」をよんで	経 済 論 叢 第79巻第1号	昭和32年1月
歴史学派の成立 —歴史学派の第1部—	経済セミナー 第7号	9月
歴史学派の発展と解体 —歴史学派の第2部—	経済セミナー 第8号	10月
トニーのヒューマニズム	経 済 論 叢 第81巻第6号	昭和33年6月
社会理論における客観的なものと主体的なもの	思 想 第419号(ウェーバーの経済学方法論, 所収)	昭和34年5月
トニーの社会主義思想	京都大学経済学部, 創立四十周年記念 経済学論集(英訳)	5月
トニーにおける宗教と経済 —「宗教と資本主義の興隆」について—	経 済 論 叢 第84巻第4号	10月
経済学への一つのアプローチ	経済セミナー付録, 経済学必修書の解明	昭和35年5月
社会科学のひとつの立場	経 済 論 叢 第86巻第2号	8月
社会思想史上のジョン・ステュアート・ミル	堀経夫編, ミル研究, 未来社	10月
歴史学派	堀経夫編, 原典経済学史, 創元社	昭和36年6月
社会科学における人間像	経 済 論 叢 第88巻第4号	10月
「その意欲だにあらばオーストリアは万国を凌がん」 —ヘルニク研究序説—	立命館経済学 第11巻第1・2号 故白杉庄一郎教授追悼論文集	昭和37年6月
コンドルセ —教育における進歩と平等—	教 育 第143号	6月
「ウェーバーの思想」概説	世界思想教養全集18, 河出書房新社	6月
河上肇における二種類の真理 —「貧乏物語」の一分析—	経 済 論 叢 第90巻第3号(末川博編, 河上肇研究, 筑摩書房, 昭和40年, 所収; 英訳)	9月
国土経済とバランス —ヘルニクの研究(2)—	経 済 論 叢 第91巻第5号	昭和38年5月
没価値性理論の克服のために	思 想 第472号(ウェーバーの経済学方法論, 所収)	10月

経済学史の本質と類型 —経済学史研究の現代的意義(1)—	経済論叢 第93巻第2号 (現代の経済学史, 所収)	昭和39年2月
経済学史の現段階 —経済学史研究の現代的意義(2)—	経済論叢 第93巻第3号 (現代の経済学史, 所収)	3月
経済学史に関する最近の見解 —経済学史研究の現代的意義(3)—	経済論叢 第93巻第5号 (現代の経済学史, 所収)	5月
W. トムソン「ヨーロッパ・アジア およびアフリカ旅行記」第2巻 (1782年)について	アダム・スミスの会編, アダム ・スミスの味, 東大出版会	昭和40年6月
マックス・ウェーバーの方法論に関 する一考察	岸本誠二郎博士還暦記念論文集, 経済学における古典と近代, 日本評論社 (増補ウェーバーの経済学方法論, 所収)	7月
社会思想一論	経済論叢 第97巻第1号	昭和41年1月
解説, モンテスキュー —生活と作品と思想と—	世界の大思想16, モンテスキュー —, 法の世界, 河出書房新社	2月
学界展望: マックス・ウェーバー研究	経済学史学会年報 第4号	11月
生産力と生産関係との論理的な関係	経済論叢 第102巻第5号 (英訳)	昭和43年11月
G. S. パチンチュフ「矛盾と弁証法」 経済学史を学ぶために	経済論叢 第104巻第1号	昭和44年7月
マックス・ウェーバー	経済学史入門, 有斐閣叢書	10月
岩崎允胤「弁証法と現代社会科学」 (1967) をよむ	経済学史入門, 有斐閣叢書	10月
アダム・スミスの「修辞学および文 学論」講義	経済論叢 第104巻第4・5・6号	12月
アダム・スミスの「哲学小論集」に ついて	経済論叢 第107巻 第1号	昭和46年1月
ウェーバーは社会科学の方法を前進 させたか	経済論叢 第108巻 第3・4号	9月
	季刊 科学と思想 第2号	10月

英 文

Concept of Science in Max Weber	<i>The Kyoto University Economic Review</i>	Vol. 20, No. 2, Oct. 1950.
On Historical Research in Social Sciences	<i>The Kyoto University Economic Review</i>	Vol. 22, No. 2, Oct. 1952.
The Economic Theory Conceived by Max Weber	<i>The Kyoto University Economic Review</i>	Vol. 27, No. 1, Apr. 1957.
<i>Essays on a Methodological Study of Social Sciences,</i> The Science Council of Japan, Division of Economics, Commerce & Business Administration, Economic Series No. 22, Tokyo.		Dec. 1958.
The Social Thought of R. H. Tawney	<i>The Kyoto University Economic Review</i>	Vol. 29, No. 2, Oct. 1959.

- Two Kinds of Truth Conceived by Hajime Kawakami —An Analysis of “A Story of Poverty” *The Kyoto University Economic Review* Vol. 32, No. 2, Oct. 1962.
- The Logical Relationships between Productive Powers and the Relations of Production *The Kyoto University Economic Review* Vol. 40, No. 1, Apr. 1970.

事 典

- 経済学大辞典 第3巻 東洋経済新報社編, 東洋経済新報社 昭和30年12月
歴史学派 (ウェーバーの経済学方法論, 所収)
- 上野文庫解題目録, 新聞部門 (編集主任・執筆) 京都大学経済学部 昭和36年
- 上野文庫解題目録, 一般部門 I (編集主任・執筆) 京都大学経済学部 昭和37年
- 世界の名著 河野健二編, 中央公論社 昭和38年6月
ヘーゲル マックス・ウェーバー
- 経済学辞典 大阪市立大学経済研究所編, 岩波書店 昭和40年9月
ウェーバー クニース シュモラー ビュッヒャー プレンターノ
歴史学派 ロッジャヤー
- 社会科学大事典 社会科学大事典編集委員会編, 鹿島研究所出版会 昭和43年7月
経済学史 (第6巻) 資本主義の精神 (第9巻) 社会科学方法論争 ~46年8月
(第9巻) シュレーゲル (第10巻) シュレーダー (第10巻) シュ
レットヴァイン (第10巻) ミュラー (第17巻) メーザー (第18
巻) ユステイ (第18巻) 歴史学派経済学 (第19巻) 歴史主義 (第
19巻) ロッジャヤー (第19巻) ロマン主義 (第19巻) ロマン主義
経済学 (第19巻)

翻 訳

- フィヒテ, 封鎖的商業国家論 弘 文 堂 昭和13年8月
- J. G. Fichte, *Der geschlossene Handelsstaat*, 1800. 日本評論社 昭和24年7月
(世界古典文庫)
- 弘文堂新装版 昭和42年11月
- ウェーバー, 社会科学および社会政策の認識の「客観性」
- M. Weber, Die »Objektivität« sozialwissenschaftlicher und sozialpolitischer Erkenntnis, 1904.
- 世界大思想全集: 社会・宗教・哲学, 21. ウェーバー, 所収 河 出 書 房 昭和29年4月
- 社会科学認識論—社会科学および社会政策の認識の「客観性」— 河 出 文 庫 昭和30年1月
- 世界思想教養全集18, ウェーバーの思想, 所収 河 出 書 房 新 社 昭和37年6月
- 世界の大思想23, ウェーバー政治・社会論集, 所収 河 出 書 房 新 社 昭和40年4月
- ウェーバー, 職業としての学問
- M. Weber, *Wissenschaft als Beruf*, 1919.
- 世界大思想全集: 社会・宗教・哲学, 21. ウェーバー, 所収 河 出 書 房 昭和29年4月
- 世界思想教養全集18, ウェーバーの思想, 所収 河 出 書 房 新 社 昭和37年6月

- 世界の大思想Ⅱ-7. ウェーバー宗教社会論 河出書房 昭和43年1月
集, 所収
- ドップ, 資本主義発展の研究, I. II.
M. Dobb, *Studies in the Development of Capitalism*, 1946. (第8章翻訳, 全巻監修) 岩波書店(I) 昭和29年8月
(岩波現代叢書)(II) 昭和30年4月
- 近世ヒューマニズムの経済思想
—イギリス絶対主義の一政策体系— 有斐閣 昭和32年1月
A Discourse of the Common Weal of this Realm of England, first printed in 1581 and commonly attributed to W. S., Edited from the MSS by the late Elizabeth Lamond, 1893. (監修訳)
(京都大学総合経済
研究所研究叢書)
- トローニー, 宗教と資本主義の興隆, 上・下
R. H. Tawney, *Religion and the Rise of Capitalism, A Historical Study*, 1926. (共訳者, 越智武臣) 岩波書店 上巻 昭和31年5月
(岩波文庫) 下巻 昭和34年4月
- マルクス, エンゲルス, 「新ライン新聞」の諸論説
(1848年6月1日—11月7日)の1部, *Marx Engels Werke*, Bd. 5, 1959. マルクス=エンゲルス全集, 大月書店 昭和35年12月
第5巻, 所収
- ロシアの通牒(筆者不明) Die russische Note; 「フランクフルター・オーベルポストアムツ・ツァイトゥング」紙とウィーン革命(マルクス執筆) Die „Frankfurter Oberpostamt-Zeitung“ und die Wiener Revolution; ウィーン革命と「ケルン新聞」(マルクス執筆) Die Wiener Revolution und die „Kölnische Zeitung“; ウィーン・ベルリン・パリからの最新の情報(マルクス執筆) Die neuesten Nachrichten aus Wien, Berlin und Paris; [1848年11月6日, ケルン労働者協会委員会会議におけるウィーン事件についてのマルクスの報告] Bericht von Marx über die Ereignisse in Wien in der Komiteesitzung des Kölner Arbeiterevereins am 6. November 1848.
- ### そ の 他
- スミスの生涯, 京都大学新聞, アダム・スミス記念特輯, 第312号 昭和15年5月
- 同窓会への近親感と謹慎感, 京都大学経済学部同窓会編, 同好, 創刊号 昭和25年8月
- 追憶, 白杉庄一郎博士追悼論文集, 白杉庄一郎博士追悼論文集学生刊行委員会 昭和37年3月
- 石川先生, 石川興二先生古稀祝賀記念 思い出集 昭和37年10月
- 編者の序, 白杉庄一郎, 独占理論と地代法則, ミネルヴァ書房 昭和38年11月
- 沢崎さんの思い出, 沢崎堅造, キリスト教経済思想史研究, 未来社 昭和40年1月
- 現代的な視角がほしい, 大塚久雄編, マックス・ヴェーバー研究, 東京大学出版会 昭和40年11月
- 京都大学七十年史第4章経済学部(中央編集委員・経済学部委員長として編集・執筆) 昭和42年6月
- 佐波さんを偲ぶ, 京都大学経済学部同窓会編, 同好, 第9号 昭和43年6月
- 北野君の還暦のことを聞いて, 緑樹会編, 緑樹—北野熊喜男博士還暦記念号 昭和44年1月
- 創立五十年記念, 思いで草(編集委員), 京都大学経済学部 昭和44年7月
- 京都大学経済学部50年略史(編集・執筆, 追補執筆) 昭和45年9月
- (作成者 田中真晴。細川元雄・竹本信弘の助力をえた)